

ひだまり



赤い羽根共同募金へのご協力ありがとうございました

皆様のおかげで **1,197,224円** の募金が集まりました

赤い羽根共同募金へのご協力、誠にありがとうございました。町内の小中学校でも、積極的に募金活動に取り組んでいただきました。

子どもたちは、「お年寄が安心して暮らせるまちになってほしい」、「素敵な東彼杵町になるように」「困っている方のために使ってほしい」などと話してくれました。

社会福祉法人 もみの木会でも、入所者の方や施設職員の皆様にご協力いただき、施設全体で募金活動へご協力いただきました。

集まった募金の内訳	
戸別募金	953,800円 (2,119戸)
職域募金	150,643円
学校募金	27,245円
その他 (募金箱・団体等)	65,536円

【赤い羽根自動販売機設置による寄付】

社会福祉法人 あゆみ会

【歳末たすけあい募金】(12月1日~12月31日)

妙法寺寒行団、そのほか皆様からのたくさんの募金をいただきありがとうございました。

募金箱設置へのご協力ありがとうございました!

- ・大川ストアー・レストラン大博・藤田酒店
- ・セブンイレブン東彼杵 蔵本郷店
- ・セブンイレブン東彼杵 八反田郷店
- ・goo cafe ・道の駅 彼杵の荘



支えあいたい東そのぎだより

～生活支援体制整備事業～

明けましておめでとうございます。早いものであつという間に2023年になってしまいました。あと2年経ち2025年になると、団塊の世代と言われる方々が75歳を迎え、後期高齢者の数は過去最多になります。そして現在、少子化の影響もあり高齢者の生活を支えるヘルパーやデイサービスなどの介護サービス従事者は常に不足しており、2025年もこの状況は変わらないと予想されています。

この問題は2025年問題と呼ばれ、2025年を境に高齢者数に対して介護サービス従事者数が大きく不足し、高齢者の生活を介護サービスだけでは満足に支えることが出来なくなると言われています。これは東彼杵町も例外ではありません。

この生活支援体制整備事業はそういった問題に備えるために、地区の中で健康を維持するために集いの場等を立ち上げるサポートや、介護サービスだけでは不足すると予想されるちょっとした家事等の生活支援を地域の力で支えることが出来るよう体制を整える、という事業です。

2025年まであと2年。もうあまり時間に余裕がありません。毎年穏やかに過ごせていた正月が不安な正月となってしまうためにも、東彼杵町全体でこのことについて考える必要があります。そのためにはまず多くの方がこの事実を知ることが重要です。

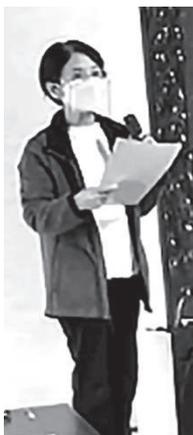
今後は、町内全域を対象とした説明会（フォーラム）の開催や、これまで続けてきた各地区への説明を更に強化するなど、1人でも多くの方にこの事実を周知していきたいと考えています。住み慣れた東彼杵町でいつまでも安心して暮らせるように、2023年も協議体（地域の方々）と共に精力的に活動して参りますので本年もどうぞ宜しくお願い致します。

最後に、今年度この事業を通じて立ち上がった集いの場と、11月に行ったサロン連絡協議会への事業説明の様子をご紹介します。（生活支援コーディネーター：末竹）



下蔵本集いの会 ～もみじ～

11月17日（木）に役場・社協・自治会から来賓を迎え、盛大に開所式が行われました。地域のみんで健康を支えあう活動として、これから毎月1回第3木曜に公民館に集まっておしゃべりや簡単な体操等を行います。サロンの大きな協力のもと、世話人の女性5名の方々が力を合わせて形にして下さりました。末永い活動になるためにも、蔵本にお住まいの方は是非積極的にご参加をお願い致します！



木原代表の挨拶



来賓の方々、左から副町長・社協会長・地区総代



会場の様子

ふれあいいきいきサロン連絡協議会 へ事業説明を行いました!!

11月29日（火）に総合会館2階大会議室にて、サロン役員の方々を対象に事業説明を行いました。

事業目的の説明をはじめ、これまでの取り組みを振り返る寸劇、助け合い体験ゲーム、集いの広場桜と買い物支援サービスあたごの各代表者からの活動発表を1時間30分に詰め込みたっぴりとお伝えすることが出来ました。

開催後のアンケートでは楽しく事業を理解することが出来たとたくさんのお言葉をいただきました。これからもわかりやすく聞きやすい形でお伝え出来るよう色々なところにお邪魔したいと思いますので是非お気軽にお声掛けくださいませ！



助け合い体験ゲームにて積極的に手をあげる参加者の方々。笑顔と優しさが溢れていました。

活動発表をする桜代表
木下さん（下左）と
あたご代表浪瀬さん
（下右）



ご寄付お礼

(令和4年11月17日～12月22日 受付分)

- ・島 伊津美 様 (本町) より
故 島 昭徳 様のご逝去にあたり
- ・浦 和子 様 (西宿) より
故 浦 一憲 様のご逝去にあたり
- ・福本 和男 様 (駄地) より
故 福本 勝子 様のご逝去にあたり
- ・彼杵婦人会 様より
バザー収益金の一部を寄付
- ・中口 雅史 様 (東宿) より
故 中口 光秋 様のご逝去にあたり
- ・福田 慶子 様 (川棚町) より
故 村岡 トシ子 様 (橋ノ詰) のご逝去にあたり
- ・酒井 恵美 様 (平似田) より
故 酒井 和幸 様のご逝去にあたり
- ・粒崎 由利子 様 (蔵本) より
故 粒崎 ミキ 様のご逝去にあたり

社会福祉事業資金として、善意の寄付や香典返しの一部をご寄付いただきました。皆様のご厚意に心から感謝申し上げます。

～たくさんの善意が次々と届いています!～ 株式会社セブン・イレブン・ジャパン、 アマゾン「みんなで応援」プロジェクト



「NPO 法人おんぶにだっこ」の
木田浩美さん (左)

株式会社セブン・イレブン・ジャパンと県、県社会福祉協議会とが社会福祉活動・寄託品に関する協定を締結したことにより、本会に商品を寄贈していただきました。

今回は、洗剤や雨具などの日用品や文房具、スナック菓子などをいただきました。寄託品の一部は、居場所「みんなおいでよ」(NPO 法人おんぶにだっこ) や町内の福祉施設に寄付させていただきました。また、アマゾン「みんなで応援」プロジェクトでは、食料品が届きました。生活に困っている方へ届けたいと思います。たくさんの善意をありがとうございました!



インスタント味噌汁やお米も届きました!
(Amazon「みんなで応援」プログラムより)

●Amazon「みんなで応援」プログラムとは?

全国各地で物資の支援を必要としている団体・施設・個人を、amazon.co.jp を通じてサポートできるプログラムです。それぞれの支援先が作成した「ほしい物リスト」から商品をご購入いただくことで、簡単に物資の支援が行えます。

【当会へのご寄附ページ URL】

<https://amzn.asia/eA7EQ5g>

★未経験・無資格者も大歓迎 ★短時間勤務も可能 ★自宅近くで働きたい人

福祉・介護の職場 面談会

参加無料/事前申込可

面談者には QUO カードプレゼント! / 「貸付金」(2年勤務で返還免除) で就職をサポートします!

日時: 令和5年2月17日(金) 13:00~15:30(受付 12:30~)

※詳細は、お尋ねください。

場所: 川棚町中央公民館(東彼杵郡川棚町中組郷 1506)

対象: ●大村市、東彼杵町、川棚町、波佐見町において、福祉介護の職場に就職・転職を希望する一般求職者(無資格者も含む) ●福祉養成校等の卒業予定者・既卒者 ●その他福祉の職場に関心のある方

参加法人: 10 法人(予定)

お問合せ
お申込み

大村市
東彼杵町・川棚町・波佐見町

長崎県社会福祉協議会 福祉人材センター TEL095-846-8656

佐世保市社会福祉協議会 佐世保福祉人材バンク TEL0956-24-1184

無料弁護士相談

2月15日(水)

13:00~16:00

場所:福祉センター相談室

- *事前の予約が必要です。
- *相談時間は一人30分です。
- *定員(6名)になり次第、締め切らせていただきます。

【予約・問合せ】電話 46-0619

心配ごと相談

2月10日(金)

3月10日(金)

13:30~16:00

場所:福祉センター相談室

※電話相談も受け付けています

心配ごと相談は、日常のちょっとした悩みごとや困りごとを気軽に相談できる場です。予約不要ですので、お気軽にお越しください。

すくすく育って
大きくなあれ
「子育て支援事業」
(赤い羽根共同募金配分金事業)

町社会福祉協議会では、「子育て支援事業」として町の乳児相談に来られた生後3~4か月の赤ちゃんに、健やかな成長を願っておしりふきとオムツ処理袋をお渡ししています。

写真は、11月、12月の乳児相談に来られた赤ちゃんたち。まんまるのほっぺたと愛らしく微笑む姿にとても癒されますね。

編集
発行

東彼杵町社会福祉協議会 〒859-3807 長崎県東彼杵郡東彼杵町彼杵宿郷706番地4
電話:0957-46-0619 FAX:0957-46-1594 Eメール:sonogi2@fukushi-net.or.jp
ホームページ <http://www.higashisonogi-shakyou.jp>